

物語 給食

01

図書館 × 給食センター

市立図書館と学校給食センターでは、
コラボ企画「物語給食」を実施しています。

物語給食とは、教科書や絵本などで登場する料理にヒントを得たメニューを献立に取り入れ、読書と食育、それぞれの教育の充実を図ることを目的とした取組で、志布志市では初の試みです。



読書の秋・食欲の秋
11月20・22日
物語給食「ごんぎつね」
ごんが届けてくれた食材で
秋の味覚たっぷりの給食を作りました！

ごんぎつね
ボプラ社
文：新美南吉、絵：箕田源二郎

きぎつねずし
ぼくが大好きな
具をいっぱい
入れたよ
あぶらあげ・とりにく
にんじん・しいたけ

いわしのかばやき
ぼくが兵十に
届けたイワシを
蒲焼きにしたよ

きのこ汁
一生懸命あつめた
きのこがいっぱい
入ったお汁だよ
しめじ・しいたけ・えのきたけ

今回は、小学4年生の国語の教科書に出てくる「ごんぎつね」を題材に、物語で登場するイワシやきのこ、きつねの好物と言われている油揚げを使用したメニューを提供しました。

《給食実施日》

【Aブロック（有明）】 11月22日（金）

【Bブロック（志布志・松山）】 11月20日（水）

いわしのかば焼き



こぎつねずし

きのこ汁

学校の給食時間の様子



松山小学校 4年生

- ・イワシが美味しかったです
- ・きのこ汁は出汁がきいてて美味しかった

松山中学校

